

平成 21 年 9 月 3 日

報道各位

日本空港ビルディング株式会社
東京大学「デジタルパブリックアートを創出する技術」プロジェクト

DIGITAL PUBLIC ART IN HANEDA AIRPORT

「 空気の港 」 ~ テクノロジー × 空気で感じる新しい世界 ~



日本空港ビルディング株式会社と東京大学「デジタルパブリックアートを創出する技術」プロジェクトは、羽田空港第1、第2旅客ターミナル内において、メディアアートの新しいジャンル「デジタルパブリックアート」の展覧会『「空気の港」~ テクノロジー × 空気で感じる新しい世界~』を開催いたします。

本展は、産学連携のプロジェクトであり、年間 6,500 万人以上のお客様が行き来する羽田空港というパブリックスペースで実現したこれまでにないアート作品展です。「テクノロジー × 空気」で感じる新しい世界を東京大学の技術研究者とアーティストが互いに知恵と技術を駆使し、空港という広大な公共空間で作品を展示する画期的な試みです。

さまざまな思いを抱いた人々が行き来する「空港」という場所が、視覚、聴覚、触覚を楽しませてくれる場所、自らの日常を振り返る、心の奥底に潜んだ感情や記憶の扉をノックする「空気の港」に。新しいパブリックアートの世界をお客様に感じ取っていただきたく、本展を共同開催いたしました。

本展を機に、デジタルパブリックアートの基礎技術となる研究成果をご紹介するとともに「メディア」「パブリックアート」「情報技術」「コミュニケーション」の未来をともに考え、見て、聞いて、触れて新しい驚きと感動を感じていただければと考えております。

東京大学「デジタルパブリックアートを創出する技術」プロジェクトは、科学技術振興機構の戦略的創造研究推進事業 (CREST) 「デジタルメディア作品の制作を支援する基盤技術」研究領域に採択(平成16-21年)にされた研究提案です。

記

1. タイトル DIGITAL PUBLIC ART IN HANEDA AIRPORT
「 空気の港 」 ~ テクノロジー × 空気を感じる新しい世界 ~
2. 開催期間 平成 21 年 10 月 9 日(金) ~ 11 月 3 日(祝・火)
3. 開催場所 羽田空港第 1 旅客ターミナルおよび第 2 旅客ターミナル
4. 展示予定の主な作品 「別紙資料」をご参照ください
5. 入 場 無料
6. 主 催 日本空港ビルデング(株)
東京大学「デジタルパブリックアートを創出する技術」プロジェクト
- 特別協賛 京浜急行電鉄(株) / (株)乃村工藝社
- 特別協力 (株)日本航空 / 全日本空輸(株)

(以下 50 音順)

- 協 力 アバゴ・テクノロジー(株) / NEC ディスプレイソリューションズ(株)
カラーキネティクス・ジャパン(株) / スカイネットアジア航空(株)
スカイマーク(株) / (株)スターフライヤー / (有)ディレクションズ
東京エレクトロン デバイス(株) / 東京モノレール(株) / 東芝ライテック(株)
東洋紡績(株) / ナショナル セミコンダクター ジャパン(株) / 北海道国際航空(株)
ほか
- 後 援 国土交通省 東京航空局

以 上

【 本件に関するお問い合わせ先 】 「 空気の港 」 実行委員会
展覧会に関するお問い合わせ
(日本空港ビル) 電話 03 5757 - 8090 または 8520
作品、技術等に関するお問い合わせ
(東京大学「デジタルパブリックアートを創出する技術」プロジェクト) 電話 03 - 5452 - 5190

Digital Public Art in Haneda Airport「空気の港」展示予定の主な作品

(※下記の写真はイメージスケッチです。実際の展示とは異なります)

空気の人 「空気」の存在に改めて気づく作品

極薄のハイテク素材を用いた作品。中にヘリウムガスが入っており、周囲の空気のゆらぎに呼応してゆらゆらと動く。空間を満たす「空気」という存在を可視化するとともに、人型をしている風船が揺らめく姿は、見る人の様々な感情をかき立てます。



出発の星座 空港の天井に星空が出現！

LEDの残像効果を利用した光の作品。飛行機の発着情報とインタラクティブに交信。約3分に1本、飛行機が羽田空港から出発するのと同じタイミングで、天井には光の飛行機が飛んでいきます。羽田空港第1ターミナルが出来た日の星空通りにLEDが配置されています。



呼吸する空港 CO₂で人の活動量を量る

人の呼吸に含まれるCO₂は、活気のある場所を知る指標にもなります。CO₂センサーを空港内の各所に設置し、計測したデータをネット経由で空港内の「若い芽のひろば」に情報を転送します。「若い芽のひろば」にはマップを設置、その上に霧の映像として投影し、現在の作品がにぎわっているかを表します。



木陰のスクリーン 鳥の離発着

ソファーに腰掛けてふと上を見上げると、回転するプロペラに映し出された映像が目に入ります。スクリーンに見立てたプロペラには、空港を離発着する飛行機を「鳥」として表現した映像を表示します。空港に発着する飛行機とソファーに居合わせた人たちをつなぐ映像インスタレーション作品です。



Digital Public Art in Haneda Airport「空気の港」展示予定の主な作品

(※下記の写真はイメージスケッチです。実際の展示とは異なります)

未来の足跡 一歩先の未来へ

ある人が来た方角、歩いている速度をリアルタイムに画像認識し、その人が次にどこへ行こうとしているのかを計算。その方角を「未来の足跡」前方にプロジェクターで表示します。自分の未来が見えるような、今の自分が遅れているような、時をまたがるふしぎな体験です。空港という場所だからこそ感じられる、自分の「行き先」を再認識できる作品です。



まばたきの葉 空港内に美しい葉が舞う

木を思わせる装置の中に、開いた目、閉じた目が裏表に描かれた紙の葉っぱを投げ入れると、葉が装置の上部からバラまかれます。空中でくるくと回転する紙の葉は、アニメーション効果でまばたきをしているようにみえます。葉が舞い、自分を包み込む感覚、葉に描かれた目と目が合う感覚は不思議なもの。



Please watch your step 天から聞こえる声

エレベーターに乗り降りする時に発せられる「Please watch your step」という足元に注意する音声、日頃当たり前になっていることをあらためて問いかけるメッセージに聞こえてきました。エレベーターを通過する人に展示作品に関わるメッセージを指向性スピーカーでピンポイントに投げかけます。利用客が自分自身の内なる世界を訪ね、自分自身を再認識できる作品です。



自針と分針 自分が時計の針になる

人がいる間だけ「針」が現れる時計台です。時計の前方にある足マークの位置に立つと、カメラが人をとらえ、その人の映像が時計の針となって表示されます。人が立ち去ると針はゆっくりと消えていきます。空港という場所で自分がいないと動かない時計を目の当たりにして、「自分の時間」や「自分と時計」の関係をあらためて意識できる作品です。



Digital Public Art in HANEDA AIRPORT

空気の港

— Please Watch Your Step



会場

羽田空港第1、第2ターミナル

会期

2009. 10. 9 金 - 11. 3 火



<http://www.digital-public-art.org/>

テクノロジー
× 空気
で感じる
新しい世界

Digital Public Art in Haneda Airport
空気の港 —テクノロジー×空気を感じる新しい世界—

展示会期 2009年10月9日(金) - 11月3日(火・祝)

開催時間 10:00-19:00 / 会期中無休 / 入場料無料

会場 羽田空港第1、第2ターミナル 東京都大田区羽田空港3-3-2

"AIR HARBOR"—Technology Meets Air: A Sensation of a New World

Exhibition period Friday, 9 October - Tuesday, 3 November 2009

Open hours 10:00-19:00 / Open everyday during this Exhibition / Admission Free

Place At Haneda Airport, Terminal 1 and 2.

主催 東京大学「デジタルパブリックアートを創出する技術」プロジェクト/日本空港ビルデング株式会社
特別協賛 京浜急行電鉄株式会社/株式会社乃村工藝社 特別協力 株式会社日本航空/全日本空輸株式会社
協力 アパゴ・テクノロジー株式会社/株式会社エアロテック/NECディスプレイソリューションズ株式会社
カラーキネティクス・ジャパン株式会社/スカイネットアジア航空株式会社/スカイマーク株式会社/株式会社スターフライヤー
有限会社ディレクションズ/デザインプレスギルド/東京エレクトロニクス株式会社/東京モノレール株式会社
東芝ライテック株式会社/東洋紡績株式会社/ナショナルセミコンダクター・ジャパン株式会社/北海道国際航空株式会社 (G+M) 後援 国土交通省 東京航空局

Organizer The University of Tokyo, Japan Science and Technology Agency, DREST "Technology to Create Digital Public Art" Project / Japan Airport Terminal Co., Ltd.

Special Sponsors Keihin Electric Express Railway Co., Ltd. / Nomura Co., Ltd. Special Cooperation All Nippon Airways Co., Ltd. / Japan Airlines Corporation

Cooperation Avago Technologies, Ltd. / Aerotech Co., Ltd. / NEC Display Solutions, Ltd. / Color Kinetics Japan Incorporated. / Sky Net Asia Airlines Co., Ltd.

Sky mark Airlines Inc. / Star Flyer Inc. / DIRECTIONS, INC. / DESIGN PRESS GUILD / Tokyo Electron Device, Ltd. / Tokyo Monorail Co., Ltd.

Toshiba Lighting & Technology Corporation. / Tojubo Co., Ltd. / National Semiconductor Japan Ltd. / Hokkaido International Airlines Co., Ltd.

Support Ministry of Land, Infrastructure and Transport Tokyo Regional Civil Aviation Bureau

〒155-8545 東京都目黒区駒場4-6-1 東京大学先進科学技術研究センター1号館110号室 TEL:03-452-5190
For inquiries: Digital Public Art Project "AIR HARBOR" Execution Committee
4-6-1 Komaba, Meguro-ku, Tokyo, 153-8904 Japan. Research Center for Advanced Science and Technology (AIST) TEL:03-452-5190

03-452-5190 <http://www.digital-public-art.org/>

東京大学「デジタルパブリックアートを創出する技術」プロジェクトは、最先端技術と芸術的創造性研究推進事業(KEST)「デジタルメディア芸術の創作支援」競争事業(共同)に採択(平成19年度)された研究事業です。

プレス内覧会申込書

FAX : (03) 5757 8099

Digital Public Art in Haneda Airport 「空気の港」実行委員会 行

本展の一般公開に先立ちまして、下記のとおりプレス内覧会を執り行います。ご多忙中、誠に恐縮ですが、何卒ご出席賜りますようお願いいたします。なお、アーティスト鈴木康広、廣瀬通孝教授へのインタビューをご希望の方は、事前にお問い合わせください。

日時 : 2009年10月8日(木) 15時~18時

14時30分~ 受付開始

15時~ ご挨拶、展覧会趣旨説明、作品説明、質疑(アーティスト鈴木康広より)

16時~ プレスツアー 約1時間

受付 : 羽田空港第1旅客ターミナル6階「ギャラクシーホール」

プレスツアーについて

16時より、アーティスト鈴木康広が説明をしながら作品を巡るプレスツアーを開催いたしますが、パブリックスペース利用のため、お申し込み順に30媒体様とさせていただきます。なおプレスツアーのみご希望の方は、16時に羽田空港第1旅客ターミナル「ギャラクシーホール」前にお集まりください。(プレスツアーに参加されない場合も展示作品は15~18時の間にご自由にご鑑賞いただけます)

貴社名	
媒体名	
所属部署	
ご担当者名	
ご住所	
ご連絡先 TEL	
E-mail アドレス	
プレスツアーへの参加	参加 / 不参加
撮影の有無	有 / 無 有の場合(スチール/ムービー)
インタビューについて	有 / 無

プレス内覧会に関するお問い合わせ

Digital Public Art Project 「空気の港」実行委員会
広報 : 上條桂子 <http://www.digital-public-art.org/>
TEL: 03.5452.5190 / dpa @ cyber.t.u-tokyo.ac.jp
東京都 目黒区駒場 4-6-1
東京大学先端科学技術研究センター13号館 010号室

日本空港ビルデング(株)
広報・IR室
TEL: 03.5757.8030
FAX: 03.5757.8099
東京都 大田区羽田空港 3-3-2